

叶えた夢の続き

中部学院大学短期大学部

ネーリン

2023年度文部科学省学習奨励費受給者

中部学院大学短期大学部社会福祉学科で、介護福祉士をめざして2年間勉強した卒業生のネーリンです。ミャンマーから来ました。子供の時アニメを観て、「日本はきれいなところだ。日本人は素敵だ。日本に行ってみたい」と思いました。しかし、高校生までは日本に行きたいという夢を叶えることは様々な理由で難しい状況でした。

高校を卒業してから、将来のことを考えて、何かの外国語を勉強しようと思いました。その時、姉と相談していたら、「日本語はどうだろう？今、日本の工場とか職場がミャンマーにも増えてきたよ。毎日アニメも観ているから興味もあるでしょう」というアドバイスをもらいました。私も日本語を勉強して、ミャンマーで仕事できるようにしたいと思い勉強をはじめました。

日本語を勉強するにつれて、日本の文化や生活についてだんだん興味深くなり、日本に行ってもっと日本の生活を学びたいと思いました。そして、日本で私の性格に合う介護の仕事を選び学ぶため、留学生として日本へ行くという目的を達成できるように頑張りました。そして、私の目的が達成しました。日本で大学に通いながら介護のアルバイトができるようになりました。私の日本に行ってみたいという夢も叶えました。でも、その続きは私が思った通り、順調な生活ではありませんでした。初めての一人暮らしでいろいろ困ったことがあり、体の不調で手術することになって、大変な生活となりました。

ですが、いま振り返ると、それは私の人生でのいい経験であると思っています。また、日本に来て、日本のことだけでなく、色々な国から来た外国人との交流もできて、たくさんの人間関係について知識を得たのは一番でした。私の体の不調で生活に困っていた時、文部科学省学習奨励費をいただいて、応援されている気持ちで安心できたことが本当にありがたいです。卒業して新たな環境となりますが、これからも次の目的を達成し、順調な生活を送っていけるように頑張っていきます。